

2016年度 第2回日本建築学会東北支部建築デザイン発表会 発表梗概 募集要項

修正版の投稿ならびに電子投稿システムクローズ後の受付は一切いたしませんので、募集要項を熟読の上、お申し込み下さい。

I. 建築デザイン発表会

日時：2016年6月18日(土)

会場：東北大学工学部人間・環境系教育研究棟 トンチクギャラリー
(仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-06)

II. 建築デザイン発表会発表梗概募集要項

建築デザイン発表会当日の事務処理緩和のため、発表者のCD-ROMは事前に発送させていただきます(6月初旬予定)。なお、研究室単位で集約するなどご協力をお願いいたします。

1. 建築デザイン発表会発表梗概原稿について

東北支部ホームページに掲載されている「建築デザイン発表会発表梗概執筆要領」および「建築デザイン発表会レイアウト見本」を参照し、原稿を作成してください。

2. 発表梗概原稿提出ならびに発表申し込み

電子投稿となりますので、原稿はPDFファイルをご用意下さい。

1題の容量は3MBまでで、Acrobatのバージョンは7.0以降、ファイル名の頭に「(デザイン)」と付し、その後に著者名を付してご提出くださいますようお願いいたします。

(例) 「(デザイン) 学会太郎.pdf」

またPDFファイルにロックがかかっている場合は解除してご提出をお願いいたします。

発表梗概原稿受付期間：**2016年2月15日(月)～3月4日(金) 17時締切(時間厳守)**

締め切りを過ぎると電子投稿システムはクローズされます。

また、修正版の投稿や電子投稿システムクローズ後の受付は一切いたしません。

応募方法については4. をご参照ください。

発表費用納入締切：**2016年3月4日(金)まで**(詳しくは9. を参照)

3. 応募規定

3-1 対象

- 本会会員の設計・計画した建築デザイン(東北地方以外に立地するものを含む)とし、実施作品、計画案、大学の卒業設計、大学院の設計課題等を含みます。
- 建築物の意匠設計ばかりではなく、構造設計、環境・設備設計等の技術分野の設計、まちづくり・景観・団地・広場などの都市・地域デザインや造園の設計、保存・修復・復元等の設計、インテリア・家具・ディテールのデザイン、その他建築にかかわる設計やプロジェクトを幅広く含みます。

3-2 応募資格

- 講演発表者は本会個人会員とします。
- 共同発表者(連名者)であって、本会個人会員でない者は、7. の「会員外共同研究者費用」を納めてください。

3-3 講演発表

- 講演は1人1題までとします。建築デザイン発表会の講演発表者は、研究報告会では別途1題まで講演を行うことができます。
- 講演発表者は、必ず建築デザイン発表会に出席し講演してください。
- 講演発表者は、会場の定められたパネルに時間割に沿ってポスターを掲示し、定められた場所でPCプロジェクターを使って講演発表および質疑応答を行います。ポスターは画鋏でパネルに貼れるように作成し、発表者が当日会場に持参し、各自で掲示・取り外しを行います。

4. 応募方法

4-1 申し込み

① 発表梗概原稿----PDFによる電子投稿 システムには支部ホームページよりアクセスして下さい。

② 発表登録費の支払い

以上をもって申し込みとします。ただし、校費等での支払いを希望する場合は、上述の①の提出をもって申し込みと見なします（9. を参照）。

4-2 原稿の作成方法

発表梗概原稿は、支部ホームページの「建築デザイン発表会レイアウト見本」を参考に作成してください。

4-3 原稿頁数

頁数は1題につきA4判2頁とします。

なお、建築デザイン発表会で用いるポスターはA2判2枚（縦使い、左右並列）とし、原則として発表梗概を拡大したものとします。

4-4 原稿の書き方

支部ホームページの「建築デザイン発表会発表梗概執筆要項」を熟読のうえ執筆してください。

4-5 発表部門・細分類・細々分類

発表梗概には発表部門の部門番号等を記入する必要はありません。電子投稿の際には部門番号「(00)建築デザイン」を忘れずに入力して下さい。

5. 発表登録費

応募者は、下記の「発表登録費」を納めてください。

発表数	発表登録費 (CD-ROM 1枚進呈)
1	6,000円

6. 研究報告集（CD-ROM版）ならびに冊子版について

応募された原稿は「日本建築学会東北支部研究報告集第79号・建築デザイン発表会発表梗概集第2号」としてCD-ROMにします。講演発表者に対しては、CD-ROM1枚を進呈します。また、希望者には有償（1枚3,000円）にて頒布します。なお、建築デザイン発表会発表梗概集の冊子版は制作いたしませんのであらかじめご了承下さい。

7. 会員外共同研究者費用

共同発表者（連名者）であって本会個人会員でない者は会員外参加費として1人1題につき2,000円を必ず納めてください。

8. 発送手数料

申し込み1題につき一律500円とします。

9. 費用の納入

「発表登録費」、「会員外共同発表者費用」、「発送手数料」「CD-ROM有償販売希望」の費用は、3月4日までに郵便振替または銀行振込にて納めてください。事務局窓口では取り扱いいたしません。ただし、校費等での支払を希望する場合は、請求書類を発行いたしますので、受付入力フォームに必要事項を必ず記入してください。

○ 郵便振替 02230-2-9964 一般社団法人日本建築学会東北支部

○ 銀行振込 三菱東京UFJ銀行 仙台中央支店 普通預金 0017882

一般社団法人 日本建築学会東北支部支部長 源栄正人（モトサカ マサト）

10. 著作権

- a. 建築デザイン発表会発表梗概の著作権は応募者に帰属するものとし、本会・東北支部は編集出版権をもちます。
- b. 発表梗概の複写権、翻訳権は本会・東北支部に委託するものとします。
- c. 著作権の侵害等の問題は応募者がすべての責任を負うこととします。建築デザイン発表会発表梗概集は電子形態によって公開されますので、写真等については他者の著作権等を侵害しないように十分に注意してください。

11. データベース登録

国立情報学研究所の電子図書館への登録に合わせた「書誌事項」を発表梗概本文中で構成する必要がありますので、支部ホームページの執筆要項を熟読のうえ必要事項を明記してください。

12. プログラムの発表

支部のホームページに4月中旬に掲載します。建築雑誌にはプログラムは掲載されませんので、支部のホームページをご覧ください。

13. 表彰

発表講演のうち数件について「建築デザイン発表賞」を授与します。受賞者の発表方法などについては、プログラムとともに支部のホームページに掲載します。

14. お問い合わせ先

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-5-15 日本生命仙台勾当台南ビル 4階
一般社団法人 日本建築学会東北支部
TEL : 022-265-3404 FAX : 022-265-3405
E-MAIL : aij-tohoku@mth.biglobe.ne.jp

建築デザイン発表会発表梗概原稿の執筆要領

1. 用紙設定

白地の A4 判 2 ページとします。ワープロソフト等で上マージン 15mm、下マージン 15mm、左右マージン 15mm として設定してください。

2. 記載方法

下記の項目をレイアウト見本に準拠して記載して下さい。

a. 1 ページ目上段

和文・英文で、表題・会員種別・発表者名・所属を記載してください。

b. 2 ページ目上段

和文・英文で、所在地・主な用途・敷地面積・建築面積・延床面積・キーワード・特記事項・データ等を記載してください。計画案やプロジェクトである場合は、適宜判断の上、可能な限り記載してください。大学等における設計課題である場合は、「〇〇大学卒業設計」などと明記してください。

住宅等では記載に際して建築主のプライバシーを考慮してください。

キーワードは、3～6 個を必ず記述してください。用語は日本建築学会「学術用語集 - 建築学編」から選ぶことを基本としますが、適当な用語がない場合はこの限りではありません。

c. 梗概内へのレイアウト

設計趣旨（和文・600 字以上・8 ポイント）・説明文・図表・写真等をレイアウトしてください。図表や写真等は原稿に貼り付けた状態で PDF 化し、別ファイルにはしないでください。発表者以外が撮影した写真等を使用する場合は、著作権に十分に注意してください。

3. PDF ファイル作成上の注意

3-1 ファイルサイズの制限

ファイルサイズは 3MB 以内とします。提出するファイルは 1 つとし、圧縮ツールによる圧縮やセキュリティは設定しないでください。

3-2 ファイル形式

PDF ファイルは Acrobat7.0 以降（または同等品）で作成してください。ファイルには必ず拡張子「.pdf」を付してください。

3-3 フォントの制限

使用するフォントは「MS 明朝」「MS ゴシック」「ヒラギノ」「Arial」「Century」「Helvetica」「Symbol」「Times」「Times New Roman」に限ります。これ以外のフォントを利用したい場合は、PDF 作成時にフォントの埋め込みを行ってください。

3-4 色使い

紙色を白色、本文の文字を黒色とするほかは、色使いの制限は特にありませんが、判読しやすい色使いを心掛けてください。

3-5 写真や画像などの解像度

写真や画像を含む場合、PDF 化することにより、出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズ制限内で、PDF 化する際のジョブオプションの値を高くして作成してください。なお、作成したファイルが発表梗概サイズおよびポスターサイズのいずれにおいても執筆者の意図どおりに印刷されることをあらかじめ確認してください。